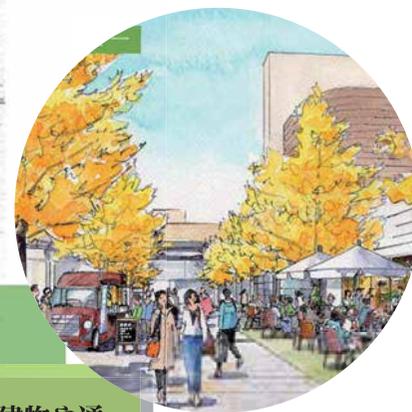


山下てんせい vol.13



ご挨拶 西区の皆様お世話になっております。山下てんせい議員は3期目を迎え、日々地域の声を聞きながら様々な提言・意見を行なっております。さて令和の時代となり、西神中央駅周辺が大幅に再開発される方針が示されました。そこで今回は「リノベーション神戸 西神中央駅特集」をお送りいたします。

西神中央公園の機能向上も検討されています。送電施設の延伸や、キッチンカーの乗り入れなども提案要望しております。



新設される住宅については、賃貸物件を想定していると聞きました。オフィス機能の需要にも対応していただけるよう、要望しております。

西神中央駅前には、一つ一つの建物や通単位ではなく「面として」整備すると久元市長はおっしゃっています。

西神そごう撤退後の対応について市長に質疑いたしました。1階や5階の商業機能は存続していただき、より良いテナント誘致を目指します。

残念ながら地下鉄への延伸は否定されました。また、西神車庫予定地一部は、住宅用地として売却されるようです。

西神オリエンタルホテル前から北駐輪場また西区役所新庁舎に至る動線に、天蓋(キャノピー)を設置することを提案しました。

市民が使いやすい文化・芸術ホールとなるよう、管理運営との風通しが大きな課題と考えております。

バスロータリーについては、左右の一般車ロータリーも含め、構造的な再検討を粘り強く要望しております。



令和元年12月5日 一般質問の登壇をいたしました

①公共交通網のあり方について

山下議員 市営地下鉄西神山手線と阪急電鉄神戸線の相互乗り入れについて、その接続箇所も含め実現可能性検討を加速させる必要があると考えますが、現在の検討状況をお伺いします。



久元市長 平成30年度から、神戸市と阪急電鉄で互いに予算を計上し、共に本格的な検討を行っております。今年度末をめどに実現可能性について結果を取りまとめたいと考えております。

山下議員 相互直通運転については今後の報告を待ちます。一方西神ニュータウンから明石・垂水に出る方法は限られており、その主な公共交通手段はバスであり時間もかかるという慢性的な悩みを抱えています。広域公共交通網というものを考えたときに、なんとか

地下鉄の延伸を西方面に実現したいと考えていると思いますが現時点ではいかがでしょうか。

久元市長 地下鉄西神山手線につきましては、平成16年10月の近畿地方交通審議会で、鉄道事業をめぐる経営環境の悪化や、国や自治体の厳しい財政状況を踏まえ総合的な評価が行われた結果、延伸計画は位置づけられなかったと言う経緯があります。

よって現在延伸の検討は行っておりません。他の方法でアクセスの改善を図るという取り組みをさせていただければと考えております。

提言 バスの運行ルートの工夫をするなどの取り組みが必要である。ビックデータを活用した需給ギャップの可視化・分析を行い、市バスだけではなく民間事業者と連携し、適正な路線を検討されたい。

②地下鉄沿線の駅前活性化について

山下議員 西神中央や西神南などの駅前にはオフィス機能が不足しているように感じます。若年子育て世帯の流入を促進し、地下鉄沿線を活性化させるために、**レンタルオフィス**等整備を含め、駅前における**オフィス機能の充実**が必要と考えますが、見解をお伺いします。

油井副市長 これまでも、駅前にオフィス機能等を立地させるため、駅ビルや業務ビルを配置してございます。近年新たに入居するのは学習塾やまたサービス施設等のオフィス以外の施設が目立つのが現状でございます。

議員ご指摘の通り、**新たなオフィス機能の導入検討が必要だ**と思っております。すでに西神中央のリノベーションの取り組みを進める中で、レンタルオフィスやサテライトオフィス等を全国展開している民間事業者に対しまして、西神中央等への進出についてヒアリングを実施しているところでございます。



提言 コワーキングスペースのみならず、狭くても良いので個別で、いわゆるベンチャービルのようなものがあれば、土業や起業する方々の利便性が高くなると思われる。今後の駅前再開発、特に外郭団体が持っている建物の有効活用について検討をされたい。

③西神中央駅周辺の活性化について

山下議員 西区新庁舎の開設に向けた準備をどのように進めていくのか伺います。

久元市長 西区の新しい区役所新庁舎、芸術文化ホール図書館の新設などは、点としての施設整備にとどまらず歩行者動線を含めた駅前周辺のまちづくりを一体的に行うことが必要です。具体的には歩行者動線の確保の観点から、エレベーターの新設などバリアフリーの対応や、その動線上にある**プレントー広場パークアベニュー**等のリニューアルを本格的に実施したいと考えております。これらの一体的なプランの作成を行い、スピード感を持って取り組んでいきたいと考えております。



山下議員 西神中央駅前でも最もテコ入れをしてほしい路線が、**神戸西神オリエンタルホテルの前から西神中央駅前北立体自転車駐輪場に至る動線**です。

この道は自転車も多く通り、また夜はかなり利用者の多い歩道で、車の迎えも多いのです。道幅が非常に狭くロータリーも非常に小さく、さらに路上駐車も多いという問題を抱えております。**この動線に雨に濡れないように天蓋をつけるなど、歩行者が快適に往来できる道路にしてほしい**と思っておりますがいかがでしょうか。

久元市長 **確かに改善をする必要がある**と思っております。また西神中央駅周辺の一体的な整備と言う観点の中から、特に夜間のライトアップも非常に重要ですので**できるだけ上質で柔らかいライトアップを工夫**いたしまして見違えるような公共空間に生まれ変わるように整備を進めていきたいと考えております。

④そごう西神撤退後の対応について

山下議員 2020年8月そごう撤退を前提として西神中央エリア全体のまちづくりを進める観点から伺います。どのような施設を誘致するか、どのような機能を持たせるかについて**コンサルや専門家の意見を聞きながら**しっかりと準備を行った上でコンセプトを示すべきと考えますがいかがでしょうか。



久元市長 そごう撤退後の施設につきまして、駅に直結する立地や建物スペックを考えますと**商業施設を中心とした利用を行うのが望ましい**と考えております。複数の百貨店やショッピングセンター、デベロッパーなどにヒアリングを行い、出店の可能性をあたっております。

事業者からもポテンシャルがあるとの評価をいただいております。出店の可能性につきまして、それぞれ社内で検討いただいているところです。これらの情報を持ち寄りまして戦略的にテナントの募集を行っていきたく考えておりますが、その際、**ご指摘にもありましたように民間コンサルの力もお借りし、専門的な意見もいただきながら全力で取り組んでいきたい**と考えております。

提言 これまでのそごうで**充分機能していた部分**はそのまま残すようにして欲しい。また開かれた商業施設を実現するために、**イベントスペースのような住民が自由に活用できる空間を持つてはどうか**。そういった工夫を実現できる力を持っているのが**デザイナーではないかと私は考えて**おります。

(プロフィール)
昭和49年12月8日生まれ(45歳) 血液型B型 身長187cm 西区春日台在住 本籍地は鹿児島県始良市 春日台小、白陵中、白陵高、横浜国立大学経済学部経済法学科卒業。父は、元市議員 山下まさたけ。12年間のサラリーマン生活を経て、2011年執行の神戸市議会議員選挙にて初当選。現在3期目

代表的な役職
◆春日台防災福祉コミュニティ救急救命FAST班長 ◆神戸鹿児島県人会 青年部長
◆白陵会(同窓会) 理事 ◆日本ボーイスカウト神戸第70・73 団育成会会長

市会西区 山下てんせいの活動は

facebook

またはホームページにてご覧ください。

山下てんせい

検索

会派 HP <http://www.jimin-kobe.com/>

